

Hypertherm Associates が Powermax SYNC プラズマシステムに使用する 4 つの新しい SmartSYNC トーチを発表

ニューハンプシャー州ハノーバー – 2022年9月26日 – 米国に本社を置く、工業用切断製品およびソフトウェアの製造メーカーである Hypertherm Associates は、Hypertherm Powermax SYNC® プラズマシステム用に 4 つの新しい SmartSYNC™ トーチを発表します。トーチには 2 種類の長さ (0.6 m と 1.2 m) と 2 種類のトーチヘッド角度 (45 度と 90 度) があります。

他の SmartSYNC トーチと同様に、これらの新しいトーチは、消耗部品カートリッジの取り付け時に適切なアンペア数、空気圧、動作モードを自動的に設定し、オペレーターは電源装置に戻らずにカートリッジの変更作業ができます。トーチを素早く簡単に切り替えられるようにするため、これらのトーチには Hypertherm の FastConnect™ 機能も備えています。

新しい SmartSYNC ロングトーチは、第 1 世代の Duramax® Hyamp ロングトーチに比べて軽量であり、持ち上げるのに必要な力が 45 パーセント少なくて済みます。さらにトーチは耐久性が向上し、新しいフレキシブルリードを使用した製造により、人間工学と操作性の面で改善されています。

「2014 年の導入以来、幅広い産業のお客様がこのロングトーチを採用しています」と Powermax 製品マネージャーの Jeff Hluchyj は話します。「お客様には、特にそれまでガス溶断トーチを使用していた場合、大幅に作業処理量を増やすことができると評判です。また、トーチの人間工学設計と、切断時に真っすぐ立てられることも気に入っていただいているようです。ロングトーチを使用すると、オペレーターは前にかがむ必要がないので、疲れることなく簡単に長い時間切断できます。

Hypertherm のロングトーチは、製鋼所でのクーポン切断、鋳造工場でのライザーとランナーの切断、船舶や核施設での廃棄作業や解体作業、リサイクル用の金属スクラップ作業、切断テーブルからのスケルトン除去など、幅広い作業に使用できます。

Hypertherm Associates は、米国に本社を置く、工業用切断製品とソフトウェアの製造メーカーです。Hypertherm のプラズマと OMAX のウォータージェットシステムを含むその製品は、船舶、航空機、鉄道車両の製造、鉄骨建造物の建設、重機の組み立て、風力タービンの建築などを行う世界中の企業により使用されています。切断システムに加え、同社の作成する CNC とソフトウェアはお客様から高い信頼をお寄せいただいております。何十万ものビジネスの生産性と収益性の向上に貢献してきました。1968 年に設立された Hypertherm Associates は、100% 社員持ち株制度で、世界各国の操業拠点や提携業務を含めておよそ 2,000 人の社員が働いています。詳細は www.HyperthermAssociates.com をご覧ください。

以上

お問い合わせ先:Michelle Avila 電話 603-643-3441 または pr@hypertherm.com